

法人（事業所）理念		「人のそばに 人のために」～子どもや保護者の方のそばに寄り添い、個々のニーズに応じた支援を実施することで、日常の困り事や不安感を軽減し、自立を促していく。							
支援方針		1. 集団の中で「安心できる環境づくり」に配慮し、社会生活に順応できるよう生活スキル・コミュニケーションスキルの成長をサポートする。 2. 日常生活の中で成功体験を積み重ねることをめざし、自己肯定感を育む。 3. 児童や保護者の方の不安に寄り添い、共感し受け止める姿勢を大切にする。							
営業時間		9 時	0 分	19 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	検温・顔色等の確認による体調管理。手洗い、うがい、消毒などの衛生管理の習慣化。生活スキル（あいさつ、着替え、排泄、持ち物管理）のトレーニング。スケジュールの計画・確認・実行を行い、見通しを立てて生活のリズムを確立する。買い物、洗濯機の使い方、洗濯たたみ等の生活スキルの習得。							
	運動・感覚	基本的な運動能力の向上（ストレッチ、リトミック、ダンス）。指先運動（ひもとおし、ハサミ、ブロックや磁石あそび、ボルダリング）。事業所内でのサーキットトレーニング、公園や屋外活動を通じた全身運動（トランポリン、ボルダリング、ジャンプ、散歩）。感覚統合訓練（トランポリン）。							
	認知・行動	スケジュールボードを活用した行動の見通し支援。絵本や表情パズル等を活用した個人の考え、感情の認知・理解。遊びの中で、時間の概念、数量の概念、大小選択、色の認知等の習得のための訓練を行う。宿題の支援。学習課題への個別サポート。							
	言語コミュニケーション	絵カードやロールプレイを使い、会話や説明の練習を行う。絵本等を用いて自分の感情を可視化し、自分の意思や要求を伝える練習を行う。スピーチトレーニングを通じ、相手の話を聞いたり、自分が話したりする能力、活舌を養う。							
	人間関係社会性	集団での協調性を育む。トレーニングや遊びの中で、ルールや順番を守ることの大切さを学ぶ。人とのかわり方を学ぶソーシャルスキルトレーニング。外出時の社会マナー・ルールの学習。職場体験等を通じ、社会性の向上や自立への足がかりとする。							
家族支援		保護者向けの座談会を実施する。 不安を抱える保護者の方に対しては、適時面談を実施。				移行支援		地域の福祉サービス、保育所等と連携して行う。	
地域支援・地域連携		地域イベントや行事への積極的な参加。				職員の質の向上		他事業所との交流の機会を設け、知識、技術の向上する。 定期的に研修を実施し、フィードバック教養を行う。	
主な行事等		季節に応じたイベント（お花見、そうめん流し、ハロウィンなど）							